

企画展

主催：核・被ばく学創成研究会(代表 小池聖一) 広島大学文書館

原爆白書運動と 広島大学

入場無料

第1期

平成27年

7/3^金~6^月

10:00~18:00

■会場

旧日本銀行広島支店 1階ロビー

〒730-0036 広島市中区袋町5番21号

市内電車「袋町」下車

■講演会

「金井利博と原爆白書運動」

講師 小池聖一 (広島大学文書館長)

日時 平成27年7月4日(土) 14:00~15:30

会場 旧日本銀行広島支店 1階ロビー



第2期 (縮小展示)

平成27年

7/9^木~15^水

9:00~17:00

■会場

広島大学中央図書館

地域・国際交流プラザ

〒739-8512

広島県東広島市鏡山一丁目2番2号

原爆白書運動とは、核戦争を防止するため、原爆被災の全体像と被爆体験を科学的に調査し、その記録を永久に残すとともに国連を通じて全世界に公表するよう、日本政府に求めた運動のことです。運動の中心人物であった金井利博の足跡を中心に、今堀誠二、湯崎稔らの取り組みを紹介します。



■主催：核・被ばく学創成研究会 (代表 小池聖一) 広島大学文書館

■共催：広島大学原爆放射線医科学研究所 広島大学平和科学研究センター

■後援：中国新聞社

■お問い合わせ

広島大学文書館 (ひろしまだいがくぶんしょかん)

電話：082-424-6050 (平日)

E-mail bunsyokan@office.hiroshima-u.ac.jp

なお、本企画展は、文部科学省科学研究費補助金 基盤研究B「広島における核・被ばく学研究基盤の拡充に関する研究」(26280123)の研究成果の一部です。